**様式　有食１-１　　　JONA認証の検査申請書　(食品取扱業者用)**

**JONA認証**

**申請書記入日:　　　　年　　月　　日**

**申請書記入者:**

**日本オーガニック＆ナチュラルフーズ協会理事長殿**

JONA独自基準に基づく食品取扱業者について、認証の検査を申請します。

* **認証事業者に関する届出**

|  |  |
| --- | --- |
| **認証を受けるものの名称：** | |
| **所在地：**  〒 | |
| **代表者名：** | **e-mail／ホームページアドレス：** |
| **連絡先電話番号：** | **ファックス番号：** |
| **申請窓口担当者氏名：** | **正会員/準会員の別：**  □正会員  □準会員(正会員名：　　　　　　　　　　　) |
| **取扱い品目：** | |
| **新規／更新／変更・追加の別**  □新規申請　（□ＪＯＮＡインターナショナル認証　　□JONA独自認証）  □更新申請　（□ＪＯＮＡインターナショナル認証　　□JONA独自認証）  前回のJONA認証日：　　　　年　　　月　　　日  変更・追加の有無：　　□有　　□無　　＊変更・追加がある場合は、その内容を下欄に記載して下さい。  □変更・追加のみ申請　　　＊変更・追加の内容を、下欄に記載して下さい。 | |

**●変更・追加に関する内容（該当するものを○で囲む）**

①規程の変更・追加　　　　＊下欄に、改訂前と改定後の変更内容を記載すること。

②担当者の変更・追加　　 ＊下欄に、旧担当者氏名と新担当者氏名、引き継ぎ日を記載すること。

③作業工程の変更・追加　＊下欄に、新作業工程の内容、それに伴う規程類、記録フォームの変更内容を記載すること。

④品目の変更・追加　　　　＊下欄に、追加品目名、既存の栽培方法との変更・追加内容を記載すること。

⑤その他の変更・追加　　 ＊下欄に、具体的な変更・追加内容を記載すること。

|  |
| --- |
| 変更・追加内容の概要: |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **●事務局使用欄** | **受付** | **申請料金の納付確認** | **備考** |
| 日付／担当者印 |  |  |  |

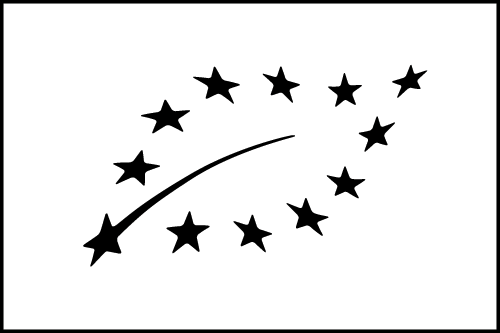
**【注意】**

* 本申請書は、JONA独自基準に係る申請書で、JAS法で要求されるものではありません。
* 有機JAS認証に加えて、JONA認証の取得を希望する事業者の方のみ提出してください。

JONA認証を受けるためには、別途申請費2万円が必要になります。**様式　有食1-2　「Handler (Trading) 」/ 「Distribution」「Import」「Export」**

COR・EU/スイス/英国**認証の認証審査申請書**

**国際認証**



**日本オーガニック＆ナチュラルフーズ協会理事長殿**

以下について、認証の検査・調査を申請します。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | | | **申請書記入日** | | |  | |
| **●認証事業者に関する届出** | | | | **申請書記入者** | | |  | |
| **認証を受ける者の名称** | | （和文） | | | | | | |
| （英文） | | | | | | |
| **所在地** | | （和文）〒 | | | | | | |
| （英文） | | | | | | |
| **代表者名** | |  | | | **正会員/準会員の別** | | | |
| 正会員 | | | |
| 準会員　→ | 正会員名 | |  |
| **代表TEL** | |  | | | **代表FAX** | |  | |
| **申請窓口担当者所属** | |  | | | **申請窓口担当者氏名** | |  | |
| **窓口担当者連絡先TEL** | |  | | | **窓口担当者FAX** | |  | |
| **ウェブサイト** | |  | | | **窓口担当者e-mail** | |  | |
| **認証プログラムの別** | | | | | | | | |
| COR認証　（米国向け輸出。（米国向けは米国-カナダの同等性要件を満たすこと。） | | | | | | | | |
| EU認証　該当するものにチェックしてください。  　　　物資カテゴリ：☐ C（藻類/水産養殖加工食品）　☐ Ｄ(加工食品)　☐ G（その他）  　業務カテゴリ：☐ Import（EU認証品の輸入）　☐ Export(EU認証品の輸出)  ☐ Distribution（EU認証品の国内流通） | | | | | | | | |
| スイス認証　該当するものにチェックしてください。  　　　物資カテゴリ：☐ Ｄ(加工食品)  　業務カテゴリ：☐ Import（EU認証品の輸入）　☐ Export(EU認証品の輸出)  ☐ Distribution（EU認証品の国内流通） | | | | | | | | |
| 英国認証　該当するものにチェックしてください。  　　　物資カテゴリ：☐ Ｄ(加工食品)  　業務カテゴリ：☐ Import（EU認証品の輸入）　☐ Export(EU認証品の輸出)  ☐ Distribution（EU認証品の国内流通） | | | | | | | | |
| **新規／更新／変更・追加の別** | | | | | | | | |
| 新規申請 | | | | | | | | |
| 更新申請 | ・認証日 | |  | | | | | |
| ・変更・追加申請の有無 | | 有　　無＊変更・追加がある場合は、その内容を下欄に記載して下さい。 | | | | | |
| 変更・追加のみ申請　　　＊変更・追加の内容を、下欄に記載して下さい。 | | | | | | | | |

**●変更・追加に関する内容（該当するものを選択してください。）**

①規程の変更・追加　　　　＊下欄に、改訂前と改定後の変更内容を記載して下さい。

②担当者の変更・追加　　 ＊下欄に、旧担当者氏名と新担当者氏名、引き継ぎ日を記載して下さい。

③作業工程の変更・追加　＊下欄に、新作業工程の内容、それに伴う規程類,記録フォームの変更内容を記載して下さい。

④品目の変更・追加　　　　＊下欄に、追加品目、既存の栽培方法との変更・追加内容を記載して下さい。

⑤その他の変更・追加　　 ＊下欄に、具体的な変更・追加内容を記載して下さい。

|  |
| --- |
| 変更・追加内容の概要（認証プログラムによって内容が異なる場合は、それぞれ示すこと。） |
|  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **●事務局使用欄** | **受付** | **申請料金の納付確認** | **備考** |
| 日付／担当者 |  |  |  |

Ⅰ会社概要（会社案内などありましたら添付して下さい。）

１．創業はいつですか？また、その後の社歴を簡単に説明して下さい。

２．現在の業種および取扱い製品について、主要なものから順に説明して下さい。

３．従業員数（各事業所の所在地・本社・工場・営業所の正社員、契約社員、パートタイマーなどを含みます。）

　４．取扱うオーガニック認証品の売上げについて

別紙の様式8-8-1の食品取扱業者 申請品目リストに記入して提出してください。

Ⅱ-1申請対象製品について

１．過去に他の団体が認証した製品を取扱ったことがありますか？　　ハイ・イイエ

認証機関名：

　取扱った製品名：

　２．過去に他の団体から認証を受けていますか？（例：商社認証など）　　ハイ・イイエ

認証機関名：

　取扱った製品名：

認証の種別：　　　　　　　　　　　　　　　認証された期間：

３．今回ＪＯＮＡへ申請する取扱い製品について、**別紙様式8-8-1食品取扱業者の申請品目リスト**に記入して提出してください。また、取り扱い製品の供給者の認証機関がＪＯＮＡ以外の場合は、**認証書類**を添付してください。

４．取扱い製品が他の団体の有機認証を得ている場合、その団体が発行するＴ／Ｃ(ロットごとの有機証明)

　　を保持していますか？ ハイ・イイエ

Ｔ／Ｃが入手する場合は、コピーを添付して下さい。

５．海外へ有機認証品の販売をしていますか？　　ハイ・イイエ

　６．取扱い製品はすべて認証を受けたものですか？　　ハイ・イイエ

７．取扱う有機認証品は、直接農場から搬入される農産物ですか？　ハイ・イイエ

　８．取扱う有機認証品は、加工原料にされる農産物ですか？　ハイ・イイエ

　９．取扱う有機認証品は、最終包装された加工品ですか？　ハイ・イイエ

Ⅱ-2申請対象品の物流／商流フローチャートに関する届出

* 認証申請対象品に関して、原料の生産地／商品の仕入れ先から、輸入、輸出、販売まで、一連の本フローチャートを作成してください。
* 本フローチャートに、物流／商流を併記する場合には、物流と商流が区別できるように記載お願いします。商品によって物流/商流が異なる場合は、それぞれ記載してください。
* 別紙にて作成の上、ご提出いただいても構いません。

Ⅱ-3申請対象品の取り扱い工程におけるリスク分析と対応

**【EU/スイス/英国認証申請者のみ記入してください】**

※生産行程・物流フローの各段階における環境や商品の有機性に対するリスク\*を分析し、リスク予防・防止のために定め、実施している対応について記入してください。（規則2018/848 第3条、第9条(6)、第28条）

\*環境に対するリスクは生産・物流による外部環境への汚染の可能性、有機性に対するリスクは非有機品の混入、使用禁止資材による汚染の可能性を含みます。

※製造・保管施設や機械・器具を非有機品と共用している場合は、切り替え清掃・洗浄対応も含めて具体的な区分管理方法を予防・防止対応の欄に記載してください。

※同じ品目で有機と非有機の取り扱いがある場合や、複数の有機認証を申請している場合は、認証ごとにどのように記録書類上でも区分管理しているか予防・防止対応の欄に記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工程 | 想定されるリスク（環境リスク・有機性リスク） | 予防・防止対応  （有機性リスクへの対応の詳細は内部規程に規定しておくこと。ここには対応の要旨もしくは内部規程の参照箇所を記載してください。） |
| 商品受入 |  |  |
| 保管 |  |  |
| 出荷 |  |  |
| 輸出 |  |  |
| その他  （表示、記録） |  |  |

Ⅱ-4申請対象品の取り扱い施設について

**１．** **申請施設の管理形態**

**有機品を取り扱う施設の管理形態について****、該当する方に✓を入れてください。**

**①申請者が主体的にすべての工程を管理している。　☐**

**→1個人事業主・1法人が単独ですべての施設やすべての工程を管理している。**

**②行程の一部を外部に管理委託している。****☐**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 外部委託先の名称 | 外部委託先の住所 | 委託業務内容 | 管理責任者 |
|  |  |  | □申請者‐申請者の認証範囲に含める。  □外部委託先－独自で認証あり。（申請者の認証に含めない）。  認証機関名：　　　　　　→認証書を添付してください。 |

**２． 申請施設一覧（受入保管施設について**

受入/保管/出荷作業を行う施設及び表示を貼付する施設、関連する施設（倉庫等）について、以下の表に記載して下さい。

※申請施設には、有機品の受入保管施設、出荷までの一時保管施設、表示、記録保管を行う施設等が含まれます。

※施設の名称には、社名・工場又は倉庫名等を記載してください。

※作業内容には、保管、表示等、具体的に記載してください。

※一部委託/外注施設には、入庫前の保管倉庫、表示、表示後の製品保管倉庫等の施設が含まれます。

※下表に書ききれない場合は、行を増やすか、別紙にて提出して下さい。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 自社／委託の別 | 施設の名称 | 所在地 | | | 作業内容 | 有機専用／非有機品取扱い有の別 |
| 住所 | 緯度(\*1) | 経度(\*1) |
| ☐自社　☐委託 |  |  |  |  |  | ☐有機専用  ☐非有機品取扱い有 |
| ☐自社　☐委託 |  |  |  |  |  | ☐有機専用  ☐非有機品取扱い有 |
| ☐自社　☐委託 |  |  |  |  |  | ☐有機  ☐非有機品取扱い有 |

(\*1)　 EU/スイス/英国認証申請者は所在地の緯度、経度を必ず記入してください。それ以外の認証申請者は任意でご記入ください。

**(5-2-2) 【EU/スイス/英国認証申請者のみ記入してください】同じ管理範囲内で非有機品のみ取り扱う施設がありますか？**

☐①非有機品のみを取り扱う施設はない。

☐②非有機品のみを取り扱う施設がある。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 施設の名称 | 作業内容 | 住所 |
|
|  |  |  |

**➡委託（外注）管理の規程・マニュアル・記録・契約書・覚書・施設図面を提出して下さい。**

Ⅲ搬入・搬送について

1. 有機認証品の受入時の確認
2. 有機認証品を受け入れる際に、有機認証されたものであることの確認をどのように行いますか。該当するものにチェックしてください（複数回答可）。

□商品の包装、ラベル、伝票等にある認証マーク、認証機関名、認証機関コード番号を確認する（認証によっては、マークの使用は任意のものもあります。）

□取引確認書（Ｔ／Ｃ）と現物を照合する。

□伝票の有機・Organic等の文言と現物を照合する。

□その他（以下に記載してください。）

1. 上記の確認ができない場合はどのように対応しますか。

1. 農場から、オーガニック認証農産物を運ぶ場合、約束事項や契約書、流通関連書類がどのようなものか記入して下さい。

1. 仕入先（製造工場または倉庫など）から、有機認証品を運ぶ場合、約束事項や契約書、流通関連書類がどのようなものか文章または図で説明して下さい。

1. 搬送業者（通関業者、船会社など）に対して、有機認証品を運ぶ際に、どのような約束事項や契約書、流通関連書類を取り交わしていますか？

1. 搬送中に事故があり、有機認証品が薬品などによって汚染された可能性があった場合、あるいは包装が破損していた場合、どのように対応しますか？

1. 有機認証品の荷受け時に、どのような記録を作成していますか？

また、Ｔ／Ｃの保管方法、通関時の書類、船荷証券などの記録と管理方法を記入して下さい。

Ⅳ　保管管理内容について

1. 製品そのもの（認証品に係わらず）を保管管理していますか？　　ハイ・イイエ

1. これらの搬入品には、認証品であることがわかるように、印やラベルがついていますか？

　ハイ・イイエ

ハイと答えた場合は、その印などについて詳しく説明して下さい。イイエと答えた場合は、オーガニック

認証品と一般製品を、どのように区別しているか説明して下さい。

（印やラベルの現物があれば、添付して下さい。）

1. 有機認証品と、他の一般製品を、どのように分けていますか？その方法を記入して下さい。

（パレットごとに分類、コンテナごとに分類など）

５．製品をパッケージから出して、小分け･再包装をしていますか？　　ハイ･イイエ

　　その方法および場所の地図を図示し、添付して下さい。　　→ 添付書類

　　（小分け再包装を行っている場合は、「小分け業・申請書」を提出して下さい。）

６．有機の認証を受けていないものを、運搬用に箱詰め･パレット積みなどをしていますか？

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　ハイ･イイエ

　７．他社に、包装・箱詰めを依頼していますか？　　　　　ハイ･イイエ

　　その場合、取扱上の注意など、どのようなことを要請していますか？

Ⅴ　衛生と維持管理

　１．オーガニック認証品の保管について、衛生および維持管理方法で気を付けている点を記入して下さい。

　２．衛生および品質の維持管理に使用する備品について、下表を作成して下さい｡

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 備品名 | 使用目的 | 使用対象 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

　３．保管庫床面、壁面などの洗浄行程について、記入して下さい。（使用薬品名、使用備品名など）

４．保管庫で使用する機械類の洗浄工程について、記入して下さい。（使用薬品名、使用備品名など）

1. 有機認証品の保管に使用するコンテナー・カゴ類の洗浄工程について、記入して下さい。（使用薬品名、

　使用備品名など）

　６．搬送用車両の洗浄工程について、記入して下さい。（使用薬品名、使用備品名など）

７．保管中および搬送中に、製品の品質管理をどのように行っていますか？

Ⅵ 害虫駆除

　１．施設の害虫駆除の方法およびその対策は、どのように実施されていますか？

　２．外注先・サービス会社の名称と住所

**申請施設（Ⅱ-4.の2の施設）の防虫防鼠の施工者について、下記表を作成して下さい。**

|  |  |
| --- | --- |
| 施設（委託施設含む）の名称 | 防虫防鼠の施工者（複数選択可） |
| ① | **☐**施設管理者**☐**防除の専門業者と契約（契約先：     　　　　　　　） |
| ② | **☐**施設管理者**☐**防除の専門業者と契約（契約先：     　　　　　　　） |
| ③ | **☐**施設管理者**☐**防除の専門業者と契約（契約先：     　　　　　　　） |

　３．契約内容について記入して下さい。（契約書があればコピーを添付して下さい｡）

４．貴社または契約会社が使用する薬剤や方法（スプレー・仕掛けなど）を説明して下さい。

**(1) 申請施設（上記２の施設）における薬剤を用いない防虫防鼠の取組みについて、下記表を作成して下さい。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施施設名  （又は上記２の施設番号） | 方法 | 機材や製品名 |
|  | 日常の清掃・光・熱・音・電撃の利用・陽圧化 |  |
|  | 物理的トラップ（粘着シート等） | ※誘引剤を使用する場合は誘引剤の内容がわかる資料を提出して下さい。誘引剤の使用がない場合は下に誘引剤無しと記入して下さい。 |
|  | 殺虫剤成分を含まない界面活性剤など | ※殺虫剤成分を含む製品は**(6-3)** 「有害動植物防除用薬剤 申請書」で申請して下さい。 |
|  | その他（　     ） |  |

※粘着トラップ等に使用する誘引剤は、食品または食品添加物グレードのもので殺虫・殺鼠成分が含まれないものが使用可能です。殺虫・殺鼠成分を含むものは下の(6-3) 「有害動植物防除用薬剤 申請書」で申請して下さい。

※ハーブ由来等の忌避剤は下の(6-3) 「有害動植物防除用薬剤 申請書」で申請して下さい。

※モニタリング等で使用するフォロモントラップや一緒に使用する誘引成分は下の(6-3) 「有害動植物防除用薬剤 申請書」で申請して下さい。

**(2) 防虫防鼠薬剤一覧**

**申請施設（上記の施設）において防虫防鼠のために薬剤を使用する場合、薬剤のリストを作成して下さい。**

　①申請施設（上記5の施設）で使用する可能性のある防除薬剤はない。　　☐

　②申請施設（上記5の施設）で使用する可能性のある防除薬剤がある。　　☐

　➡別紙「様式9-4有害動植物防除用薬剤 申請書」を作成し、提出して下さい。

1. これらの薬品（上記４で申請されたもの）による有機認証品への汚染の危険性を、どのような方法で防止しますか？その具体的方法について記入して下さい。

1. これらの薬品によって、有機認証品への汚染の危険性が指摘された場合、薬品の使用を停止することは可能ですか？ ハイ・イイエ

ハイと答えた場合は、現在使用を停止しない理由について記入して下さい。イイエと答えた場合は、使用を停

止できない理由を記入して下さい。

７．これらの薬品によって、有機認証品が汚染された場合には、どのようにして処分しますか？

　８．薬剤を使用した後の機械や施設をどのように洗浄していますか？　洗浄の方法（中和剤の使用、流水洗

　　　浄など）について詳しく記入して下さい。

　９．有機認証品の保管や物流に、直接関与していない場合、汚染の防止や衛生および品質管理などを、

　　　　どのようにして確認していますか？

Ⅶ 搬出･配送について

1. 貴社の倉庫や建物、または社外契約倉庫から出庫した荷物は、すべて自社のトラックなどで運搬されていますか？　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ハイ・イイエ
2. 運搬を他社に依頼している場合、社名などを記入して下さい。

　　 社　名：

　　 代表者：

　　 所在地：

1. 依頼先の会社とは清掃、衛生管理、取扱（契約事項）に関しての、保証や取り決めをどのようにしていますか？文書による取り決めがあればコピーを添付して下さい。

４．消費者からの問い合わせへの対応方法を、具体的に記入して下さい。

５．有機認証品に対して、販売先から有機性に関する苦情等があった場合にどのように対応していますか？

1. 搬送業者（通関業者、船会社など）に対して、有機認証品を運ぶ際に、どのような約束事項や契約書、流通関連書類を取り交わしていますか？

1. 搬送中に事故があり、有機認証品が薬品などによって汚染された可能性があった場合、どのようにして処分しますか？

1. 有機食品の輸出に必要な証明書【EU/スイス/英国、COR認証の申請者のみ記入してください】

**有機食品の輸出に必要な証明書**

**(-1) EU/スイス/英国認証品の輸出**

※この項目は、輸出する（予定のある）EU/スイス/英国認証申請者のみ記入してください。

**輸出者が自社で、EU、スイス、英国にそれぞれの国・地域にEU/スイス/英国認証品を輸出する場合に添付が必要な証明書の申請手順について、以下に記載してください。**

|  |
| --- |
|  |

※EU/スイス/英国認証では、輸出業者・輸入業者も有機認証されている必要があります。他社が輸出する場合、その輸出会社が認証を受けている認証機関に輸出に必要な証明書を申請します。

**(13-3) COR認証品の米国への輸出**

※この項目は、米国に輸出する（予定のある）COR認証申請者のみ記入してください。

**輸出者が自社で、米国にCOR認証品を輸出する場合に添付が必要な証明書の申請手順について、以下に記載してください。**

|  |
| --- |
|  |

※米国のNOP認証では、米国とカナダの有機同等性を利用して米国にCOR認証品を輸出する場合、輸出業者はCOR認証で、米国の輸入業者はNOP認証されている必要があります。他社が輸出する場合、その輸出会社が認証を受けている認証機関に輸出に必要な証明書を申請します。

Ⅷ 流通･管理システムについて

1. 入荷する製品はオーガニック認証品、未認証オーガニック製品、一般製品と、はっきり分かる仕組みになっていますか？ 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ハイ・イイエ

　２．入荷してくる製品には、ロット番号がありますか？ 　　　　　　　　　　　　　ハイ・イイエ

　　　ハイと答えた場合は、そのロット番号についての説明を記入して下さい。イイエと答えた場合は、ロット

管理をどのように行っているのか、記入して下さい。

３．貴社の入荷から出荷におけるロット番号の変化を記入して下さい。

1. 入荷してくる製品について、どのように有機認証品と一般製品を分ける方法をとっていますか？

管理･分別方法を記入して下さい。

1. 流通に関する管理責任を、どのように明確化していますか？担当者や記録の作成、保管方法などについて記入して下さい。

**受入保管出荷に関する管理記録の保持**

**有機品の受入保管出荷等の業務に関する記録及び当該記録の根拠となる書類名称および管理方法について、以下の表に記載して下さい。**

※施設の受入記録、入出庫記録、施設の衛生管理に関する記録、輸入に関する書類（インボイス、パッキングリスト、B/L等）、認証機関が発行する証明書は必須です。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| No. | 記録名称 | 保持者／作成者 | 記録保持期間 |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |
| 3 |  |  |  |
| 4 |  |  |  |
| 5 |  |  |  |
| 6 |  |  |  |
| 7 |  |  |  |
| 8 |  |  |  |
| 9 |  |  |  |
| 10 |  |  |  |
| 11 |  |  |  |
| 12 |  |  |  |
| 13 |  |  |  |
| 14 |  |  |  |
| 15 |  |  |  |

1. 有機認証品の仕入先および搬送業者、保管業者など、一連の関係者に、取扱い上の注意事項、啓蒙活動などを行っていますか？　また有機に関する社内研修等のスケジュールを記入してください。

Ⅷ 商品ラベル

1. 貴社では、有機認証品にどのようなラベル表示を行っていますか？あるいは、どのような表示を行う予定ですか？（サンプル、現物などがあれば添付して下さい。）

1. 貴社では、有機認証品を販売する際に、製造加工業者に対してどのようなラベル表示を行うよう指示していますか？あるいは、指示を行う予定ですか？

（サンプル、現物などがあれば添付して下さい。）

**(2-1) JONA認証マーク、カナダロゴ、EU有機ロゴの貼付場所について、該当するものを選択してください。**

※この項目は、JONA認証、COR認証、EU認証申請者のみ記入してください。

☐①容器・包材（紙袋、ポリ袋、段ボール等の袋や箱のこと）のみに貼付

☐②容器・包材と送り状に貼付

☐③送り状のみに貼付

☐④その他（

1. ＪＯＮＡから、貴社の有機認証品のラベル表示について、訂正するよう指示がされた場合、すぐに実行することができますか？ ハイ・イイエ

　　　ハイと答えた場合は、対応方法を記入して下さい。イイエと答えた場合は、すぐに対応できない理由を記

入して下さい。

Ⅸ 不適合品の検出および不適合品の疑義への対応

**【EU/スイス/英国認証申請者のみ記入してください】**

受入から保管、表示、出荷の一連の工程で、自社で取り扱う有機製品および他社から受け入れた有機製品（原料など）がEUの規則に適合していないと疑われる場合の対応（伝達方法、指示者、処置方法）について、該当するものを選択し、それぞれ必要な事項を記載して下さい。

☐ ①処置方法、対策を文書化している。（文書を提出してください。）

|  |  |
| --- | --- |
| 文書のタイトル |  |

☐ ②処置方法、対策を文書化していない。

具体的な異常事態の処理・指導方法を以下に記載して下さい。

|  |
| --- |
|  |

* **この申告書と一緒に添付書類を提出してください。**
* **添付書類はたいへん重要ですので、添付書類で示した必要書類はすべて提出して下さい。**

●通信事項２

**有機食品の取り扱いに取り組んだきっかけ・理由をご記入ください。**

|  |
| --- |
|  |

**JONAに有機認証申請をした理由を記入してください(該当する項目に○)。**

**・ 仕入先の紹介(仕入先の名称を記入してください)　：**

**・ 販売先の紹介(販売先の名称を記入してください)　：**

**・ JONA会員の紹介(会員の名称を記入してください)：**

**・ その他：**

**過去3年間に他の認証機関に有機認証の申請をした場合、認証機関名、申請時期、審査の結果をご記入ください。（現在JONA以外の団体で有機認証を取得している場合も含む。）**

|  |
| --- |
|  |

**上記の審査結果が、不適合/否決の場合、認証機関から発行された不適合/否決についての通知文書を添付してください。更に、不適合事項への申請者の改善内容を説明し、その根拠書類を添付してください。**

|  |
| --- |
|  |

**「JONA基準」「JONA認証プログラム」について不明な点があれば記入して下さい。。**

|  |
| --- |
|  |

　（以下は、EU/スイス/英国認証申請者のみ記入してください。）

1. **JONA以外に他の認証機関でEU/スイス・英国認証を受けていないですか？あるいは、他の認証機関でＥＵ/スイス/英国認証を受けている場合、JONAに認証機関を変更することをいつ連絡しましたか？**

☐イ．他の認証機関でEU/スイス・英国認証を受けていない。

☐ロ．他の認証機関でEU/スイス・英国認証を受けていたが、認証機関変更の連絡をした。（認証機関の名前と変更連絡した年月日：

1. **認証機関を変更する場合に、移行先の認証機関にJONAが認証に関する情報を提供することを承認しますか？**

☐イ．はい

☐ロ．いいえ（不明点：

1. **EU/スイス/英国認証を取り下げる場合、速やかにJONAに報告することに同意しますか？**

☐イ．はい

☐ロ．いいえ（不明点：

1. **EU/スイス/英国認証を取り下げる場合、EU/スイス/英国認証に関する記録類を取り下げ後5年以上保管することに同意しますか？**

☐イ．はい

☐ロ．いいえ（不明点：

1. **自らの有機製品あるいは外部から受け入れた有機製品について有機性に関わる不正や違反、または不適合の疑義があった場合、速やかにJONAに報告することに同意しますか？**

☐イ．はい

☐ロ．いいえ（不明点：

1. **自らの有機製品について有機性にかかわる不適合または不適合の疑義があった場合、速やかに販売先に文章で通知し、ＪＯＮＡと情報交換を行うことに同意しますか？**

☐イ．はい

☐ロ．いいえ（不明点：

1. **業務の一部を委託している事業者が他の認証機関で認証を受けている場合に、ＪＯＮＡがその認証機関と情報交換することに同意しますか？**

☐イ．はい

☐ロ．いいえ（不明点：

以上申請書中に記入したことに相違ありません。

会社名

取扱い責任者

申請書記入責任者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　　月　　　　日

**様式　有食３　　　　　　必須添付書類**

**本書の構成**

1. 「必須添付書類」は、必須添付書類の説明、「必須添付書類リスト」及び「必須添付書類提出チェック欄」で構成される。

**必須添付書類の説明**

(1)意義

1. 「必須添付書類」は、日本オーガニック＆ナチュラルフーズ協会へ有機JAS認証／JONA認証／COR認証／EU認証の申請を行うに際し、必ず提出しなければならない。
2. 「必須添付書類」がすべて揃うまで申請書は受理しない。また、受理が完了しない限り認証審査は開始しない。
3. 申請書が、受付日から6ヵ月を過ぎて受理とならない場合、審査を終了することもあるので注意すること。

(2)提出

1. 「必須添付書類」は、以下のタイミングで日本オーガニック＆ナチュラルフーズ協会(JONA)宛に提出すること。
   * 有機認証／認証の検査・調査を申請する際(初年度以降、毎年「認証審査申請書」に添付)。
   * 日本オーガニック＆ナチュラルフーズ協会から要求された際(修正等の通知文書に添付)。
2. 「必須添付書類リスト」にて提出が必要な書類を確認し、「必須添付書類提出チェック欄」に必要事項を記入の上、一括して提出すること。
3. JONA事務局から修正、補正、追加提出を求められた場合には、その通知文書に必要事項を記入の上、一括して提出すること。
4. JONAへ提出した「必須添付書類」の記述、内容について変更が生じた場合は、変更等の概要を報告すること。変更等の内容によっては、再提出を求めることがある。

**必須添付書類リスト**

**記入年月日：　　　　年　　月　　日**

**食品取扱い業者名称：**

**食品取扱い業者①**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **技術的基準／JONA要求事項** | | **必須添付書類チェック欄** | |
| **分類** | **内容** | **文書タイトル** | **添付確認** |
| **図面** | **流通に関与する受入れ及び保管等の施設の周辺環境図**  ※有機品の流通に関与する施設等の全体の環境が把握できるもの。  ※関連施設の位置を図中に示す。 |  |  |
| **流通に関与する受入れ及び保管等の施設配置図**  ※有機品の物品等導線が明確であること。  ※関連機械、設備の配置が明確であること。  ※施設所在地、面積、縮尺、容積、機械類の名称を記載すること。 |  |  |
| 有機品の輸送に関連する施設  ※関連施設の相互配置、各施設での作業、使用する機械の配置が明確であること。  ※その他の関連施設と同一図面とすることも可。  ※所在地、面積、容積、作業内容を記載すること。 |  |  |
| **契約書** | **流通(受入れ保管・販売等)の一部を外部に委託している場合の契約**  ※受入れ、保管、販売の管理などの工程の外部委託を行っている場合に該当する。  ※委託する作業の内容、委託先の選定理由、責任の範囲等を遵守する旨を盛込むこと。  ※覚書、申合せ事項なども可。 |  |  |
| **組織図** | **流通(受入れ保管・販売等)の管理組織の組織図**  ※有機品を取り扱う組織の全体像が明確であること。  ※流通の管理組織の位置が明確であること。  ※内部監査組織が明確であること。  ※上記の各組織について、個別の組織図でも可。 |  |  |
| **流通(受入れ保管・販売等)の管理の機構図**  ※決定機関、命令系統などの関連が明確であること。 |  |  |
| **担当者**  ※有機品の取扱い担当者の氏名・部署・経歴が明確であること。 |  |  |
| **計画・手順書** | **有機品の流通(受入れ保管・販売等)に関する計画・業務手順書**  ※認証品目の受入れ、保管方法、数量、手配、販売の予定が含まれること。 |  |  |
| **管理計画**  ※内部監査の実施、関係者の教育訓練、指導の計画が明確であること。 |  |  |